

平成29年度 第3回 三朝町子ども・子育て会議 議事録

1. 日 時 平成29年10月18日（水）午後7時～午後7時50分

2. 場 所 三朝町総合文化ホール 多目的ホール

3. 出席者 子ども・子育て委員15名、事務局 ※欠席委員なし

4. 内 容 I あいさつ（担当課長）

寒暖の差が激しくなり、施設側も子どもの体調管理に留意いただいていることと思います。本日は第3回目子ども・子育て会議ということで、進行管理表における次年度への方針決定、9月定例議会での議員からの提案を受け一部加筆修正した放課後子ども総合プラン三朝町行動計画、今年度が中間年である子ども・子育て支援事業計画の見直しについて、委員の皆さんのご意見を少しでも計画に反映させながら、実現可能な行動計画にしていきたいと考えますので、よろしくお願いします。

II. 議事（進行：会長）

(1) 子ども・子育て支援事業計画の進行管理表について

※以下～(3)まで事務局が説明。

資料1により推進施策の平成28年度実績値を基に今後の方向性を提示。

(2) 放課後子ども総合プラン三朝町行動計画（最終案）について

資料2により前回の会議からの経過報告及び9月定例議会での議員提案を加味した最終案について説明。

(3) 三朝町子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）について

資料3によりH27～28の実績値を基に比較・見直しを行った計画（案）を説明。

(4) その他

III. その他

三朝町義務教育の将来像及び小学校統合の経過報告について

教育委員会事務局担当課が状況報告。概要については以下のとおり。

- ・今後の本町の小学校のあり方について「三朝町義務教育の将来像」というリーフレットを作成し、8月の区長文書で全戸配布した。
- ・リーフレットには、急激な社会変化やグローバル化、情報化社会に対応できる教育を目指すこと、また、平成32年度から英語教育が開始されるなど、今後の望まれる教育のあり方について、要約し掲載している。
- ・教育委員会として小学校の統合は必要であるという考えは、現在で

も変わっていない。その中で、去年は統合時期や新校舎の建設等の課題があり、教育大綱から平成30年の統合を削除した経過がある。

- ・本年1月から新しい教育長のもと、8月には本町の義務教育の将来像として取りまとめた内容をお示しし、具体的に小学校統合をどう進めていくか協議を重ねてきた。
- ・本リーフレット裏面にある小学校統合へのスケジュールについては提案とさせていただいた。これは、教育委員会の内部で想定したスケジュールということで、内部だけでは決定出来ない部分もあり、時期を明確にお示しすることは出来ない。
- ・これまでの経過として、各地域等での説明をしてきた。現在、教育委員会の内部での協議や意見交換を進めている。
- ・小学校の建設に関しては、教育委員会だけでは決定できない事項であり、今後も首長と協議を重ね、方向性が定まった段階で統合準備委員会において協議した後、総合教育会議の場で最終決定を行い、皆さんへお示ししたいと考えている。
- ・12月定例議会の頃には、もう少し具体的なスケジュールをお示ししたいと考えているのでご理解いただきたい。

6. 議事等に対する「質疑」及び「意見等」

○議事について

(1) 子ども・子育て支援事業計画の進行管理表について

【会長】平成28年度の進行管理表について、事務局から説明があったが、何かご意見はないか。

～特になし。～

(2) 放課後子ども総合プラン三朝町行動計画（最終案）について

【会長】議員提案の修正部分というのは、資料2にある赤字で修正された箇所ということか。

【事務局】はい。放課後児童クラブについては、当然、安全・安心な児童の居場所づくりという概念のもとで実施しているものであり、付加価値型の学習支援や体験プログラムへの取り組みについては、放課後子ども教室の項目に加筆させていただいた。

【会長】その他、御意見がなければ、これを最終案として策定の手続きを進めていただきたい。

(3) 三朝町子ども・子育て支援事業計画の中間見直し（案）について

【会長】事務局から昨年度までの実績値を踏まえ、平成30・31年度の計画値の見直しについて提案があったが、何かご意見はないか。

～特になし。～

【会長】それでは、見直し（案）のとおり、各事業を進めていただきたい。

(4) その他

【会長】 議事についての(4)その他について事務局から何かあるか。

【事務局】 特になし。

○その他について

【会長】 ただ今、教育総務課長から三朝町義務教育の将来像及び小学校統合についての経過について説明をいただいたが、何かご質問等があればお願いしたい。

【委員】 現在、南小の1・2年生が2学期から週1回、西小学校で合同学習をしているが、しばらくこの状態のまま続けていくのか。例えば、次のステップ等は考えているのかお聞きしたい。

【担当課】 2学期の9月7日から毎週木曜日に実施している。その状況や結果を見ながら、教育委員会で検討中ではあるが、対象学年の拡大等を平成30年度にむけて協議を進めたい。

【会長】 どのような取り組みであるのか説明をお願いしたい。

【担当課】 2学期から南小学校と西小学校の1・2年生の児童が、朝の読書時間から、帰りの会が終わるまで、1日を通して西小学校で過ごす交流学習に取り組んでいる。その状況を拝見したが、生き活きと楽しく学校生活を送っている様子が感じられた。教育委員会でも、しばらく継続してはどうかとの意見もあり、来年度は交流学年の対象を拡大して継続していきたいと考えている。最終的には学校統合を目標に進めていくが、少人数学級のあり方も検証しながら取り組んでいる状況。

【会長】 今年の実施状況を見ながら、来年度へ繋げていくということか。

【担当課】 雰囲気的には、良好な状況と感じている。

【委員】 私の校区である南小の1年生が交流学習をさせてもらっている。始まったばかりだが、毎週、楽しみにしていると聞いている。

【会長】 南小学校の1・2年生の児童数はどうか。

【委員】 1年生が1人、2年生が5人。

【委員】 西小へ行く方はすごく楽しみにしているということだが、木曜日以外の授業について子どもたちはどのように感じているのか。

【委員】 はっきりとは聞いていない。学校生活のリズムが変わるわけでもないが、南小の少人数での学習は少し寂しいと感じている。特に南小の学校生活について話はない。

【委員】 交流学習のプラス面の刺激が良い方向に向いているということか。

【委員】 もともと、交流学習の前から人数の多い方が好きだと聞いている。特に南小の1年生は1人であり、寂しいという気持ちはあると思う。

【会長】 私も小学校の1～4年生までは、(小鹿小学校の)神倉分校に通っており、当時は月に1回、児童全員が高橋区にあった小鹿小学校で学習をしていた。神倉分校の児童数は5人。小鹿小学校は17人で23人の仲間たちと学習した。よくケンカもしたが楽しかった記憶がある。分校では弁当で本校に行けば給食が

あったので、それも楽しみだった。

現在の南小の少人数学級を考えると、速やかに統合をという思いは個人的にはある。教育委員会としても検討しておられるが、早く実現することを期待している。

【委員】 概ね平成 35 年には小学校を建設し統合するということか。

【担当課】 新しい小学校を建設するプランを最短で考えると、このスケジュールで進めていかなければならない。

【会長】 他に御意見、ご質問がなければ、終了したい。本日の子ども・子育て会議を経て、事務局は放課後子ども総合プラン三朝町行動計画の策定、子ども・子育て事業計画の見直しの作業を進めていただきたい。

以上